

# 令和7年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：日野コミュニティセンター（みのでホール）

指定管理者名：日野コミュニティセンター管理運営委員会

## 1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

### 評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

## 2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入			0		
	自主事業収入			0		
	物品販売収入			0		
	手数料収入			0		
	指定管理料	10,000,000	8,278,847	1,721,153	7,999,038	
	その他収入	20,000	11,767	8,233	11,697	
	<b>収入総額</b>	10,020,000	8,290,614	1,729,386	8,010,735	
支出	人件費	3,093,000	3,319,527	-226,527	3,135,022	
	事務費	320,000	132,030	187,970	204,053	
	管理費	2,300,000	2,362,112	-62,112	1,976,220	
	自主事業経費	-	-	-	-	
	光熱水費	3,180,000	1,751,545	1,428,455	1,858,886	
	リース料	966,000	607,473	358,527	703,233	
	その他	161,000	117,927	43,073	133,321	
	<b>支出総額</b>	10,020,000	8,290,614	1,729,386	8,010,735	0
<b>収支差額</b>	0	0	0	0	0	

## 3. 総合評価

自己評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度から、管理運営委員会を継続して運営していけるよう組織を縮小した。また、地域住民の高齢化とともに委員も高齢化している。こうした状況を考慮した事業などを行った。</li> <li>開館して20年以上が経過するに伴い、建物自体・備品類等にたびたび不調が出てきている。確認でき次第、できるだけ早く対処した。</li> <li>クビアカツヤカミキリ虫の出現に危機感を持ち、駆除対策に力を入れた。</li> <li>数件の事故はあったものの、その都度適切な対応を行い大事に至ることはなかった。</li> <li>ソーラーシステムの設置やLED化により節電できているものの、さらに、利用者が不快に感じない程度に、空調機等の調整を実施するなど、経費の削減の取り組みに努めた。</li> <li>貸室・ロビー・トイレ等、常に清潔に保ち、利用者が気持ちよく利用できる環境の維持に努めた。</li> </ul>
市評価
<p>令和7年度においては、持続可能な組織運営が行えるよう組織体制を整備し、円滑な管理運営を行うことができた。事務処理については現金に加えて、キャッシュレス決済が年々増加もある中適正に処理し、決済に関するトラブルもなく問題なく正確な会計事務を遂行された。また7月から設置された住民票などの証明書の発行とコピー利用が出来る複合機の運用についても特にトラブルなく、地域住民の利便性向上に寄与した。</p> <p>地域住民との交流については、地元の有志会や老人会等の地元組織の催しに協力し、地域住民との交流の場を提供することで地域コミュニティの促進を図ることができた。</p> <p>施設管理については、定期的な清掃及び点検により施設内が清潔に保たれており、不良箇所は早急に修繕を手配するなど、適切に管理し、利用者への影響を最小限に抑えることができた。</p> <p>予算執行については、自治会の会計監査役の監査を受け、承認を得るとともに、市職員による随時の検査を実施し、収支が適正に管理されていることを確認した。以上のことより、適正な管理運営がなされていると評価できる。</p> <p>令和8年度においては、引き続き適正な施設管理に努め、利用者がより快適に利用していただくとともに、当該施設が地域の交流の場として機能し、繰り返し利用してもらえるよう適切な管理業務とサービスの提供を期待する。”</p>